

平成23年度公益財団法人金沢芸術創造財団事業計画

金沢市が設置する金沢歌劇座、金沢市文化ホール、金沢市アートホール、金沢市民芸術村、金沢卯辰山工芸工房、金沢湯涌創作の森、金沢能楽美術館及び金沢21世紀美術館等において、芸術文化の創造に関する事業を企画実施し、市民に愛され、利用される芸術文化の拠点を目指す。

1. 自主事業

(1) ホール自主事業

ア. 新進芸術家育成事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
金沢ジャズ連盟コンサート 「Weekly Jazz Gate vol.2」	アートホール	7月11日(月) ～15日(金)	1,500円 1,000円	
日本洋舞連合金沢公演 「新世紀 舞踊の祭典」	歌劇座	8月20日(土)	3,000円	県内のバレエ教室による現代舞踊公演
フレッシュコンサート2012 in KANAZAWA オーディション	アートホール	12月23日 (金・祝)	無料	
フレッシュコンサート2012 in KANAZAWA	アートホール	2月18日(土)	1,500円	オーディション合格者によるクラシックコンサート
S. C. D. C. in 金沢 2012	市民芸術村 パフォーマンススクエア	3月11日(日)	1,500円	自作自演によるダンスコンペティション

イ. 伝統文化継承発展事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
第九回 日本舞踊の世界	アートホール	3月4日(日)	2,000円	
箏曲の魅力 箏曲名曲選	アートホール	1月	2,000円	

ウ. 教育プログラム事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
第26回 金沢市邦楽鑑賞劇場	市内 小中学校	7月	無料	市内小中学校への出向
金沢ジャズ連盟 「お届けジャズコンサート」	市内各地	8月～10月	無料	学校や老人施設等への出向
クラシック演奏家による 「芸術文化教育プログラム」	市内各地	9月～11月	無料	学校や老人施設等への出向
金沢ティーンズミュージカル 公演	文化ホール	3月25日(日)	1,000円 500円	

エ. 参加創造型事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
金沢市文化施設魅力発信事業 「いんぎらりずむ」	湯涌江戸村 安江金箔工芸館 寺島蔵人邸など	6月・10月 1月	1,500円	民俗音楽などの 新ジャンルコンサート
ビエンナーレいしかわ 秋の芸術祭参加事業 ザ・ゴールドフィンガーズ 長唄公演	アートホール	11月20日(日)	5,000円	

(2) 財団施設活性化事業

①湯涌創作の森 かもしかアートフェスティバル版画公募展

工房作品展に加え版画作品公募展を開催、受賞作家にはギャラリーでの個展をサポート。

会期 10～11月

②卯辰山茶会

卯辰山工芸工房研修者が制作した茶道具・衣装・演出で茶会を開催する。

会期 11月

会場 金沢市文化ホール

2. 受託事業

(1) 文化創造事業

人材育成をコンセプトに、ドラマ・ミュージック・アートの各工房でディレクターが企画立案したワークショップ事業を中心に市民への芸術活動を展開する。

市民芸術村アクションプラン

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
ドラマ工房	子ども対象	通年	表現ワークショップ	障害をもつ中学生を対象にした演劇ワークショップ。ワークショップを通じ表現方法を学ぶ。
		通年	【新規】 子ども向け事業	子どもたちが朗読や演技などを見る・聞く・話す・触れる機会を提供するワークショップ
	一般対象	5月	俳優ゼミ発表会	表現を楽しむための基礎を元にして、実際に俳優の作業を検証する成果発表会という実践経験までを集中して体験する。
		年3回	戯曲講座	県外から講師を招き、戯曲の作り方を体験的に学ぶ。
		未定	演劇人向け基礎講座	地元演劇人向けの基礎を中心としたブラッシュアップ講座を行う。
		7月	未来の演劇人育成事業	高文連演劇部と協力し、舞台技術・地元演劇鑑賞補助・劇評会などを行う。
		6月	山田うん コンテンポラリーダンス	山田うん氏を講師に招いて行うコンテンポラリーダンスのワークショップ
		10月	三工房合同企画	詳細未定
		9月	演劇ショーケースカラフル	地元劇団と富山・福井そして名古屋まで巻き込んだ小劇場演劇ショーケースの金沢開催。上演時間1時間の作品をドラマ工房にて連続上演
		通年 (6～3月)	A g (シルバー) クルー	50歳以上を対象とした演劇ワークショップを行う。
		2月	A g クルー公演・特別講座	A g クルーの通年ワークショップの成果を発表する公演を行う。
		未定	指導者養成講座	県外からコミュニケーションワークショップを主宰する講師を招聘し、子どもたちを指導するための基礎の講習を行う。
		6・9月	舞台技術養成講座	施設、音響、照明、綱元の4つの技術講座を年2回開催する。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
ミュージック工房	子ども対象	通年 (月3回)	JAZZ-21 プロジェクト	小中高校生を対象にしたビッグバンドジャズの育成を行う通年ワークショップ
		年2回	JAZZ 交流イベント	JAZZ-21 と地元プレイヤーやプロとの交流、イベントなどのステージ出演を行う。
		2月	JAZZ ざんまい	JAZZ 関連のワークショップの成果を発表する演奏会
		5月	ふだん着ティータイム コンサート	OEK の団員による親子向けの無料コンサート。 共同開催
		通年	初心者養成 音楽を楽しもう♪	小・中学生で楽器の初心者を対象とした講座、 育成事業
	一般対象	5月～	工房自主トレ	音響、照明、制作に関わるボランティアスタッフの養成
		未定 (年2回)	That's Entertainment !	音楽表現のテーマを設定し、プロとの交流により 地元で活動しているミュージシャンのレベル アップを目的にステージを展開していく。
		8月	K-CUBIC 自主企画	工房自主トレの成果発表となる実践ライブ
		1・2月	音楽発信ネットワーク 事業 「ライブサーキット」	金沢市内にある様々な音楽スポット間のネット ワーク作りを目的に、多様なジャンルの公演事 業を行う。
		通年	ニュージャンル発信 事業	ニュージャンルの音楽を発信する新規事業
		8月(9月)	15周年記念事業 マインハルト・プリンツ /中田留美子音楽学校 &リサイタル	ピアノ、声楽のワークショップ(8月) 9月にはWS講師によるリサイタルを行う。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
アート工房	子ども対象	7・8月	アートフル林間学校 2011	創作の森との共同企画
	一般対象	4～10月	石川の石を彫ろう 共催	石川県産の石を使い、素材に親しみながら作品制作を行う通年ワークショップ。
		6月	キャンドルナイト プロジェクト 2011	夏至の夜にキャンドルで芸術村をともしイベントを開催 キャンドルナイトの前に、手作りキャンドル制作のワークショップを開催する。
		7・11月	大人のための ワークショップ	自由に描くことを制作目標とし、既成概念や固定観念をこわして、童心にかえってみようとする試み。
		未定	サイエンスワーク ショップ	県立自然史資料館との合同企画
		9月	芸術村で友禅流し	加賀友禅作家または関係者を講師に草、花、鳥や「虫食い葉」等の装飾を描いて、芸術村の池で友禅流しをして、加賀友禅の工程を体験する。
		9月 2・3月	Wall! うおーる! ウォール! プロジェクト	さまざまな素材を用いた表現を行う作家による公開制作と、素材の持つ魅力を十分に引き出すワークショップ
		10月	三工房合同企画	詳細未定
		10月	無名の彫刻家展	「石川の石を彫ろう」で制作した作品の展示発表
		10月	レンガ造りの芸術村を 描こう	芸術村の風景画を展示[小学生の部・一般の部] 来場者に気に入った写真に投票してもらい、最終日に表彰式
1月	版画体験工房 WS	創作の森との共同企画。創作の森の出張工房で、PIT5アート工房で銅版画・シルクスクリーン・木版画などのブースを設けて同時に体験できる企画		

(2) 歌劇振興事業

金沢歌劇座を拠点とし、オペラ公演、オペラスクール開催を通して市民に新たな芸術文化に触れる機会を提供する。

①新作オペラ「高野聖」公演

歌劇座のオペラ振興と普及のため、オーケストラ・アンサンブル金沢、高岡市民会館等との共同制作により泉鏡花作品の創作オペラを金沢で初演する。なお、出演者（ソリスト、合唱団）を一部公募する。

開催日	平成23年12月9日（金）
会場	金沢歌劇座
原作	泉鏡花
脚本	小田健也
作曲	池辺晋一郎
管弦楽	オーケストラ・アンサンブル金沢
合唱団	日本オペラ協会合唱団

②金沢ジュニアオペラスクール

2年でワンクールとし、声楽・演技・ダンスなどを総合的に学習。平成24年夏に、金沢歌劇座において新作オペラ「ラジオスターレストラン 星の記憶」公演を実施する。昨年公募したスクール生の1年間の成果発表として市民芸術村で中間発表会を開催する。

開催日	平成23年8月27日（土）
会場	金沢市民芸術村パフォーミングスクエア
出演	小学3年生～高校2年生までのスクール生
原作	寮美千子
作曲	谷川賢作

③オペラを知ろうプロジェクト事業

オペラ講座（新作オペラ「高野聖」の見どころ、聴きどころを紹介する『オペラプレトーク』）やオペラコンサート等を実施し、市民にオペラの普及を図る。

開催日	平成23年10月19日（水）
会場	金沢市アートホール
講師	池辺晋一郎

④ラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭 2011 参加事業

ナント市で誕生し世界に広まったラ・フォル・ジュルネ（熱狂の日）音楽祭の会期中、テーマ「ウィーンのシューベルト」にちなみ、少年少女合唱フェスティバルを開催する。

開催日	平成23年4月30日（土）
会場	金沢歌劇座
出演	全国の少年少女合唱団 14団体

(3) 金沢の伝統文化体験事業費

金沢の伝統文化を観光客に気軽に体験してもらう一助として、公演が限られる市指定無形文化財「加賀宝生」の体験講座を定期的に開催するほか、「能囃子」のコンサートを開催する。

①「能にふれる旅・金沢」～体験しよう！幽玄の世界

開催時期	平成23年10月～平成24年2月の土曜日（計14回）
会場	金沢能楽美術館

②能囃子コンサートの開催

開催時期	秋
会場	市内お茶室など

3. 金沢 21 世紀美術館の管理代行事業

2014 年の北陸新幹線金沢開業を見据え、美術館の施設・設備等の充実を図るとともに、引き続き、効率的な管理運営に努め、①企画力に優れた展覧会の開催、②多彩な交流プログラムの実施、③戦略的な広報・啓発活動の促進など、魅力ある美術館事業を重点的に展開していく。

(1) 国際現代美術展開催準備（新規）

2014 年の新幹線開業にあわせて合同企画展を開催するため、ポンピドゥ・センター国立近代美術館との連携に向けた調査に着手

(2) 展覧会事業

①「イエッペ・ハイン 360°」

(会期) 平成 23 年 4 月 29 日～8 月 31 日 (109 日間)

デンマークの若手作家イエッペ・ハインの美術館における日本初の個展。観客との関わりを生み出すユーモアあふれるインスタレーション作品を展示。建物の特性を生かし、空間を変化させ、建物の内と外をつなぐ展覧会

②「Inner Voices 内なる声」

(会期) 平成 23 年 7 月 30 日～11 月 6 日 (87 日間)

現実直面して気づく差異や多様性に対して、私的なものへの回帰を装いながら実験や行動を通して保守的な認識を乗り越えようとしている、女性作家たちの表現＝内なる声に耳を傾けるグループ展

③「モニック・フリードマン展」(仮称)

(会期) 平成 23 年 11 月 23 日～平成 24 年 3 月 20 日 (100 日間)

フランス人作家、モニック・フリードマンの日本初の本格的な個展。新作インスタレーションと、過去の作品のセレクトから構成される本展では、当館の建築空間を最大限に生かしつつ、作家が追求してきた絵画世界の新境地を紹介

④「押忍！手芸部×豊嶋秀樹」(仮称)

(会期) 平成 23 年 11 月 23 日～平成 24 年 3 月 20 日 (100 日間)

石澤彰一と手芸ができない男性部員 7 人で結成された「押忍！手芸部」。その既成概念にとられない「部活動」の精神を、ジャンル横断的な活動で注目されるアーティスト、豊嶋秀樹による空間構成で紹介

⑤コレクション展

(会期) I 平成 23 年 4 月 29 日～7 月 18 日 (71 日間)

II 平成 23 年 9 月 17 日～平成 24 年 4 月上旬

1980 年代以降に制作された作品を中心とする当館コレクションを紹介する展覧会

⑥デザインギャラリー展示

「デザイン」を様々な角度から紹介する展覧会を開催

「MADE IN JAPAN の置時計 1960年代を中心に」

(会期) ～平成23年5月29日

「アーティストが作るアートブック ZINE 展」

(会期) 平成23年6月11日～9月25日

「ベトナム絹絵画家 グエン・ファン・チャン 絵画修復プロジェクト展」

(会期) 平成23年10月22日～平成24年2月12日

「少女文化としての「かわいい」の系譜—雑誌「オリーブ」をめぐって」

(会期) 平成24年2月25日～6月

⑦平成24年度開催予定展覧会の準備

(3) 教育普及事業

①中学生まるびいアートスクール・プロジェクト（新規）

中学校でのアーティスト・ワークショップ・プログラムを実施

②ミュージアム・クルーズ

金沢市内小学校4年生全児童を美術館に招待するプログラム

③鑑賞教育普及事業

展覧会の作品を分かりやすく説明する音声ガイド・解説シート等を作成

④キッズスタジオ・プログラム

主に小学生を対象としたワークショップの開催

(4) 金沢若者夢チャレンジ・アートプログラム

美術館を核として、作家と市民・ボランティア等との連携活動を展開。市民・ボランティアが美術館・作家と共通の完成イメージに向かって各々の役割を担い、ひとつのもの（作品等）を作り上げる。

第5弾 「ピーター・マクドナルド 訪問者」

(会期) 平成23年4月16日～平成24年3月20日

色彩豊かな絵画空間に登場する大きな頭の不思議な人物は何者か？「絵画」という表現言語を使って人と関わり、既存の境界を軽やかに超えてゆくイギリス在住の作家ピーター・マクドナルドが日本で初めて展開する長期のプロジェクト

(5) ミュージアムグッズ販売事業

美術館オリジナルのミュージアムグッズを企画・制作・販売し、収益源の1つとして確立

(6) 交流事業

①開館7周年記念事業（入館者1千万人達成記念）（新規）

子どもから大人まで幅広い世代で楽しめる舞台芸術公演

②シアター21 芸術交流事業

子どもから大人まで幅広い世代で楽しめる舞台芸術公演

・ミュージックシリーズ

「ベーゼンドルファーを弾く」、music@rt SeasonV

・パフォーマンスシリーズ

トヨタコレオグラフィアワード2010 等

・トークシリーズ

二十一世紀塾、「フランソワーズ・モレシヤンのおしゃれ講座～時代を読む」

・映像シリーズ

映画の極意、子ども映画教室（共催）、かなざわ映画祭（共催）

③美術館広場等芸術交流事業

ゴールデンウィークや美術館開館記念日の10月9日前後に、美術館屋外広場などを会場とし、市民が気軽に参加できる音楽イベントやアートのフリーマーケット等を開催

Golden まるびい Week' 11 平成23年5月1日～5日

まるびい de パーティー7 平成23年10月8日～10日

(7) その他

①インフォメーションサービス事業

ホームページなど海外広報の情報発信を強化

②美術館サポーターネットワーク構築事業

友の会の拡充、ボランティアの活性化、近隣商店街等との連携強化により、美術館を一番身近で支えてくれるサポーターのネットワークを構築

③施設、設備の改修

展示室外壁塗装、芝生張替、空調設備オーバーホール 等

4. 金沢卯辰山工芸工房の管理代行事業

(1) 技術研修者の養成

金沢の高度な工芸技術と優れた造形感覚を養う技術研修者を養成する。23年度は新たに17名（陶芸5名、漆芸1名、染3名、金工3名、ガラス5名）を迎え入れ、総勢31名（陶芸7名、漆芸5名、染5名、金工6名、ガラス8名）を養成する。

(2) 特別企画展

伝統ある金沢の工芸を引継ぎ、現代に問いかける新たな潮流として、卯辰山工芸工房の陶芸、漆芸、染、金工、ガラスの5工房が扱う工芸素材からテーマを選択し、2階展示ギャラリーにおいて企画展を開催する。

(3) おしゃれメッセ2011（参加）

工芸作品を展示販売する『工房楽市』に研修者、修了者に呼びかけて参加するほか、金沢市のクラフトビジネス化創造都市連携事業に引き続き参加する。

(4) 工房研修者と修了者の作品展

常設展として、金沢ゆかりの工芸作家の作品と平行して、当館2階展示ギャラリーにおいて「現代の工芸」と題して展示する。来館者には重厚な伝統的工芸作品と若い感性の研修者の作品の両方を展覧してもらう。また、3月に「研修者作品展」を開催するほか、「修了者作品展」をまちなかで開催し、大勢の市民の方に卯辰山から発信する現代の工芸を積極的に提案する。

(5) その他事業

市民に開かれた工房として金沢卯辰山工芸工房を一般に開放する「工房祭」の開催や、「市民工房」を5工房で開講し、また、「卯辰山茶会」など市民参加の事業を積極的に開催する。

事業名	開催期間	会場	入場料・受講料等	摘要
研修者・修了者作品展	通年	卯辰山工芸工房	有料	常設展示として開催
市民工房	通年	卯辰山工芸工房	各講座により異なる	陶芸・漆芸・染・金工・ガラスの工芸教室
工房祭	10月	卯辰山工芸工房	無料/ 工芸体験等有料	作品展示販売・制作体験・お茶席
特別企画展	10月～11月	卯辰山工芸工房	有料	当工房が扱う工芸素材からテーマを選択し、企画展を開催
おしゃれメッセ2011（参加）	10月	21世紀美術館等	無料	クラフトビジネス化創造都市推進事業金沢クラフトギャラリーフェア
研修者作品展	3月	21世紀美術館	無料	研修者による作品展
修了者作品展	10月～3月	クラフト広坂ほか	無料	地元在住修了者による作品展

5. 金沢湯涌創作の森の管理代行事業

(1) 工房事業

創作の森の核となる「4つの貸し工房」(藍工房、染織工房、スクリーン工房、版画工房)の活用促進のため、一般市民や温泉街への客層を対象とした各種工房体験・講座・教室を開設する。

- ① 工房体験：一般の初心者や、公民館、社会教育団体、温泉宿泊客など、個人からグループまでを対象とした半日ないしは1日で制作する工房体験を実施。
- ② 講座：初心者及び基本習得者を対象に1～6日間を1講座とした各種講座を通年開催。
- ③ 特別講座：外部講師を招聘し、より高度な技法を習得する講座を開催。
- ④ 教室/学校：木版画、銅版画、リトグラフ、木口木版の各分野で技法を段階的に習得、継続して創作する定期教室と、各版種を網羅的に学ぶ「版画の学校」を開催。

工房事業		開催数 (年)	定員/回	内容
工房体験	染	/	10	絞り染めによるハンカチやバンダナの制作、他
	織		3	テーブルコースター織り、他
	スクリーン		15	ポストカード、巾着袋等への印刷、エコバック作りなど
	銅版画		5	ドライポイントによる版画、他
	木版リト		4	木版リトグラフで作品制作
講座	染	13	10	下記参照
	織	11	10	下記参照
学校	版画全般	14	8	版画の学校 (全 14 講座)
教室	木版画	24	10	各版種の基本～応用まで
	銅版画	24	10	
	リトグラフ	24	5	
	木版リト	24	8	
特別講座	プロフェッショナル版画	3	10	カーボランダム技法、ポリマー版画技法、スクリーン特殊インク技法などの上級者向け技法講座の開催

染・織講座年間スケジュール (予定)

	染 (各回とも定員 10 名)	織 (定員 6～10 名)
4 月	基本の草木染め/基本の藍型染め	桜で糸染め
5 月	藍 ロウケツ染め	複雑組織のストール
6 月	藍染めの浴衣	透かし織のストール
7 月	基本の手描き糊染め	紗織のストール
8 月	夏の草木染め (2回開催)	初めて織るティーマット
9 月	柿渋型染め	採取した草木で糸染め
10 月	印度更紗	経緯緋の布
11 月	天然染料のロウケツ染め	昼夜織のショール
12 月	天然染料のロウケツ染め (継続)	羊のフアフアチェアマット
3 月	基本の草木染め (2回開催)	よこ刺し子織の布

(2) 版画の学校・日曜銅版画教室・木版画教室・リトグラフ教室・木版リトグラフ同好会

版画工房の活性化策として、版画の世界を様々な角度から、具体的な制作を通して基本を学ぶ「版画の学校」(前期7講座、後期7講座)と、初心者から上級者まで対応可能な各種教室を開催。

(3) 湯涌わくわく体験事業

金沢 21 世紀美術館のアートバス利用した湯涌文化施設めぐりと温泉旅館での入浴・昼食付きのレジャー体験コースを団体募集する(10名以上で開催)。地元および近隣施設との連携を強化。

(4) 交流事業

様々な人が交流する場としての利用を高めるため、里山の自然を活かした幅広いジャンルの交流事業を開催する。恒例となっている小学生を対象とした夏の「アートフル林間学校」を市民芸術村アート工房と連携して継続開催するとともに、「湯涌自然音楽祭」、「ルービックキューブ全国大会」など外部企画の誘致、また、石川県立自然史資料館との共同ワークショップなど、近隣施設との交流事業を行う。

事業名	開催時期	定員/回	内容
アートフル林間学校	夏休みの平日で 2泊3日(×2回)	20	小学校3~6年生を対象としたスクリーン、藍染作品作り、自然体験、きもだめし大会など

(5) その他

- 「金沢子供工芸塾」卒業生向けプログラムを金沢美術工芸大学と連携して実施
→染色コース(5月~10月、月2日程度、全11日間)

6. 金沢能楽美術館の管理代行事業

(1) 展示事業

ア. 通常展

事業名(仮称)	開催期間	内容
「金沢能楽美術館コレクション展」	～4月10日(日)	能楽美術館のコレクションから加賀宝生と名高い金沢ならではの優れた能面・能装束を紹介
「花をまとうー能を彩る植物1ー」	6月4日(金) ～9月25日(日)	能楽美術館の所蔵品の中から、植物を題材にした装束や道具類を紹介
「現代能面美術展共催 新古能面展2」	11月26日(土) ～1月9日(月・祝)	能楽美術館所蔵の能面と同時期開催(当館3階)の第3回現代能面美術展の最優秀作品等を2階メイン展示室にて同時展示し、新旧の能面を紹介
安江金箔工芸館・ 金沢能楽美術館共催 「能と金箔(仮)」	1月14日(土) ～4月8日(日)	安江金箔工芸館とのコラボレーションにより能にまつわる道具類や装束を紹介

イ. 特別展

事業名(仮称)	開催期間	内容
「前熊コレクション 能面と能装束 ー加賀藩12代藩主前田斉広旧蔵 能装束も郷帰りー」	4月16日(土) ～5月29日(日)	ほとんど世に知られていない故前田熊太郎氏の膨大な能楽コレクションの中から加賀藩前田家旧蔵の能面や能装束を紹介
「東京国立博物館所蔵 金春座伝来の能面と能装束 ー加賀藩前田家と金春流ー(仮)」	10月1日(土) ～11月20日(日)	東京国立博物館の所蔵品の中から、加賀藩前田家と関係が深い能「金春流」に伝来する貴重な能面や能装束等を紹介

(2) 自主事業

ア. 能楽解説講座

毎月開催されている金沢能楽会定例会の解説講座。開催される月の演目について、その前月に文学的背景や見どころをわかりやすく解説。計11回開催

イ. 文学・歴史講座

能楽をより楽しむため、能楽にまつわる文学・歴史について解説。計6回開催

ウ. 特別展の特別講座

春季・秋季の特別展の展示内容について詳しく解説。春・秋計2回開催

エ. 観能のタベプレ講座

夏と冬に県立能楽堂にて開催される、「観能のタベ」の解説講座。開催される演目について、見どころをわかりやすく解説。県立能楽堂との連携事業、夏・冬計6回開催

オ. 能面打ち講座

5ヵ月で1つの能面を制作する講座を開催（5月～9月）

カ. 第3回現代能面美術展（公募）

新作の能面を全国に公募し、能面展を開催

開催期間：平成23年11月26日～12月4日

但し、最優秀作品は1月9日まで2階展示室における「企画展 新古能面展
2」にて展示

会 場：金沢能楽美術館

キ. 年始特別公演

正月の開館中に金沢のお正月を優雅に祝う「加賀万歳」と「狂言」を上演

開催日：1月2日「加賀万歳」

1月3日「狂 言」